

名古屋大学 宇宙地球環境研究所 教員公募 (ISEE 人事公募 2023 年度第 02 号)

1. 公募人員： 教授 1 名

2. 所 属： 陸域海洋圏生態研究部

3. 公募分野： 名古屋大学宇宙地球環境研究所（以下、本研究所）は、宇宙科学と地球科学を結び付ける全国で唯一の共同利用・共同研究拠点として、地球と宇宙を包含する広領域での自然現象の解明を通して、地球環境問題の解決と宇宙に広がる人類社会の発展に貢献することをミッションに研究を進めています（備考 1 参照）。このたびの公募では、宇宙地球環境研究の視点に立ち、大気・陸域と海洋との相互作用に関わる研究を主に海洋物理学的手法で推進し、研究者育成に貢献できる方を募ります。特に、宇宙－太陽－地球システムという包括的視点に基づく領域横断的な共同利用・共同研究拠点としての機能を最大限に活用し、大気－陸域－海洋にまたがる国際共同研究に積極的に取り組むとともに、国内外の研究者と協力して研究成果創出を先導・推進していく意欲のある方を求めます。なお、着任後は、本研究所の附属センター（備考 2 参照）のうち、いずれかのセンターを兼任して頂きます。また、名古屋大学大学院環境学研究科地球環境科学専攻地球水循環科学講座の教員として、大学院教育と全学教育を分担して頂きます。（備考 3 参照）。

4. 任 期： 着任後、年齢が満 65 歳に達する日を含む年度末まで

5. 着任時期： 2024 年 4 月 1 日以降できるだけ早い時期

6. 応募資格： 次の条件を全て満たしていること。

- (1) 博士の学位を有する者。
- (2) 着任予定時に主たる職、或いは学生の身分を有しないこと。

7. 待 遇：

(1) 東海国立大学機構職員就業規則の定めるところによる。

https://education.joureikun.jp/thers_ac/act/frame/frame110010928.htm

(2) 給与は、東海国立大学機構名古屋大学年俸制適用教員給与規程による年俸制とする。

https://education.joureikun.jp/thers_ac/act/frame/frame110001585.htm

(3) 加入保険：文部科学省共済組合（健康保険、厚生年金）、雇用保険、労災保険

8. 選考方法： 書類審査により選考し、必要に応じて面接を行います。

9. 応募締切： 2023年7月31日（月）17時（日本標準時）

10. 提出書類：

- (1) 履歴書
- (2) これまでの研究内容（A4版で3枚以上4枚以内）
- (3) 研究業績リスト
 - (3)-1 論文（各論文の被引用回数を併記）
 - (3)-2 国際学会発表
 - (3)-3 招待講演
 - (3)-4 外部資金の獲得状況
 - (3)-5 受賞歴
 - (3)-6 知財・特許等
 - (3)-7 その他・特記事項
- (4) 主要論文5編のPDFファイル
- (5) 教育業績リスト（博士論文指導および修士論文指導における論文題目リスト）
- (6) 研究計画書（A4版で3枚以上4枚以内。本研究所が進める共同利用・共同研究に対して、どのように貢献しようと考えているかについても記入してください。）
- (7) 着任可能時期
- (8) 2名の方からの推薦書

11. 書類送付先及び送付方法：

「10. 提出書類」を全て一つのPDFファイル（容量10MB以下）とし、電子メールに添付して、件名：Application for ISEE job opportunity No. 02 FY2023 を付し、名古屋大学研究所事務部総務課人事係 inst-recruit(at)adm.nagoya-u.ac.jp に送付してください。（※送付する際は、(at)を"@"に置き換えてください。）送付後3営業日以内に受領確認メールが返信される。それまでに受領確認メールを受け取らなかった場合は、「12. 問い合わせ先（1）提出書類について」に連絡してください。

12. 問合せ先：

(1) 提出書類について

〒464-8601 名古屋市千種区不老町

名古屋大学研究所総務課人事係 担当 武藤 真由美

電話：052-747-6305

電子メール：ken-jin(at)adm.nagoya-u.ac.jp

（※送付する際は、(at)を"@"に置き換えてください。）

(2) 公募内容について

〒464-8601 名古屋市千種区不老町

名古屋大学宇宙地球環境研究所

教授 檜山 哲哉

電話：052-789-5439

電子メール：hiyama(at)nagoya-u.jp

(※送付する際は、(at)を"@"に置き換えてください。)

1.3. 男女共同参画の推進について：

名古屋大学及び当研究所では多様な人材を確保し、活発な教育研究を発展させるため、男女共同参画の推進に積極的に取り組んでいます。名古屋大学の取組みについては、以下の URL をご覧ください。

<http://www.kyodo-sankaku.provost.nagoya-u.ac.jp/>

(備考 1) <https://www.isee.nagoya-u.ac.jp/isee/message.html>

(備考 2) <https://www.isee.nagoya-u.ac.jp/isee/research.html>

(備考 3) <https://has.env.nagoya-u.ac.jp/hyarc.html>

(備考 4) 上記の公募に関連して提出されたすべての個人情報については、選考の目的に限って利用し、選考終了後は、選考を通過した方の情報を除き、全ての個人情報は責任を持って破棄いたします。

(備考 5) 2021 年 11 月「外国為替及び外国貿易法」(外為法)に基づく「みなし輸出」における管理対象の明確化に伴い、大学・研究機関における教職員への機微技術の提供の一部が外為法の管理対象となりました。これに伴い、本公募に応募の際には「類型該当性判断のフローチャート」を確認したうえで、様式 1「類型該当性の自己申告書」の提出が必要となります。以下から自己申告書様式をダウンロード・記入し、他の応募書類とともにご提出ください。

<https://nuss.nagoya-u.ac.jp/s/SngAFPBWp52NCyB>

(備考 6) 採用となった場合は、別途「誓約書」の提出が必要となります。